

石神井公園

ふるさと文化館ニュース

Newsletter of Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

2012.12 Vol.8



©手塚プロダクション・虫プロダクション

[特別展]

鉄腕アトム放送50周年記念 **アトムが飛んだ日**

平成25年1月19日(土)～3月24日(日)

観覧料：一般300円 ※各種割引あり

平成25(2013)年は、国産初の30分テレビアニメシリーズ「鉄腕アトム」が、練馬区で生まれてから、50年目にあたります。この年を記念して、「鉄腕アトム」に関連した特別展を開催します。

練馬区立
石神井公園
ふるさと文化館
Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

鉄腕アトム放送50周年記念 **アトムが飛んだ日**

会 期：平成25年1月19日(土)～3月24日(日)

午前9時～午後6時

会 場：2階企画展示室

観覧料：一般 300(200)円

高校生・大学生 200(100)円

65歳～74歳の方 150円

中学生以下と75歳以上の方 無料

* ()内は20名以上の団体料金

* 身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添い
の方1名は一般150円／高校生・大学生
100円

アニメ「鉄腕アトム」セル画

昭和38(1963)年1月1日～昭和41(1966)年12月31日放送

©手塚プロダクション・虫プロダクション

「鉄腕アトム」の作者・手塚治虫は、子どもの頃から「いつか自分の手でアニメーションを創りたい」という夢を持っていました。

練馬区富士見台に、念願のアニメーションスタジオ「虫プロダクション(発足当時は、手塚治虫プロダクション動画部)」を設立した手塚は、当時、日本では不可能とされていた30分の連続テレビアニメの制作へ挑戦。昭和38(1963)年1月1日、「鉄腕アトム」の放送に成功しました。

本展では、「鉄腕アトム」の原作マンガの直筆原稿や、セル画などのアニメーション資料を展示します。

詳しくは、ねりま区報1月11日号、当館のホームページをご覧ください。



虫プロダクション前の手塚治虫



マンガ「鉄腕アトム」直筆原稿

昭和27(1952)年4月号～

昭和43(1968)年3月号『少年』連載 他

©手塚プロダクション

コラム アニメのまち練馬

練馬区には、昭和33(1958)年に日本初の本格的カラー長編アニメ映画「白蛇伝」^{はくじゃでん}を制作した東映動画(現・東映アニメーション)があります。手塚治虫は、「鉄腕アトム」制作以前に東映動画の嘱託^{しよくたく}となり、自身のマンガ作品「ぼくの孫悟空」を原作としたカラー長編アニメ映画「西遊記」(昭和35[1960]年公開)の制作にたずさわっています。

東映動画でアニメーション制作の実際を学んだ手塚が、自らのアニメーションスタジオとして選んだのは、同じ西武池袋線沿線の練馬区富士見台の地でした。

この頃、アニメといえば映画館で見るのが一般的で、現在主流となっているような30分の国産テレビアニメ番組はありませんでした。制作費や制作期間の面から現実的ではないと考えられていたためです。今から50年前にそれを初めて実現したのが、練馬生まれのアニメーション「鉄腕アトム」です。

「鉄腕アトム」の成功に触発され、各社が続々とテレビアニメに進出。世界に誇る日本のアニメ史を築いていくことになるのです。

収 蔵 品 紹 介

北新井遺跡出土の土偶(練馬区登録有形文化財 残存幅4.9cm・残存高5cm・厚み最大1.8cm)

土偶と聞くと、みなさんはどのようなものを思い浮かべるでしょうか。大きな目が特徴の遮光器土偶でしょうか？はたまた、ふっくらとしたヒップラインをした縄文のビーナスでしょうか？

土偶とは、今から約13,000～2,500年前の縄文時代に作られていた土製の人形です。よく、埴輪ひがたと混同する方がいますが、埴輪はにわは今から約1,750～1,300年前の古墳時代に作られていた土製品で、

土偶とは作られていた時代も性格も異なります。縄文時代の土偶の多くは、胸やお尻が強調して表現されており、女性をかたどったものと思われます。何のために作り、どのように使われていたのかは、実ははっきりとはしていません。子孫繁栄祈願や呪術のためなど、さまざまな説があります。

さて、前置きが長くなりましたが、土偶は練馬区内からも出土しています。平成22(2010)年、新たに豊玉北二丁目の北新井遺跡から発見され、区内で出土した土偶は合計で3点になりました。北新井遺跡では、竪穴住居跡や炉跡などの遺構と、土器や石器などの遺物が発掘調査によって確認されました。土器の形の特徴などから、北新井遺跡は今から約4,500年前の縄文時代中期の遺跡とされており、北新井遺跡から出土した土偶もそのころに作られたものでしょう。

この土偶は、胸のふくらみが表現されていることから、女性をかたどったものと考えられます。目鼻はヘラなどの工具で描かれています。体にも線で模様をつけています。左手と腰から下が欠けていますが、これは縄文時代の人々が意図的に壊した可能性があります。日本列島で発見される土偶は、どこかが欠損しているものが多くみられることから、縄文時代の人々が何かを祈願したりして、故意に壊したものもあると考えられています。北新井遺跡から見つかった土偶には、どのような思いが込められていたのでしょうか。

(練馬区役所本庁舎1階アトリウムで開催中の「ねりまの発掘調査速報展」で展示中。12月20日まで)



北新井遺跡出土の土偶 (左写真：表 右写真：裏)

ギャラリー企画展

昔写真展 一屋敷林と農の四季一

会 期：平成25年2月2日(土)～3月3日(日)

会 場：2階ギャラリー 観覧無料

昭和20～30年代を中心とした練馬の少し昔の写真を展示します。

屋敷林や畑の広がる風景、農家の生活にかかわる写真パネルなどを展示し、屋敷林とくらしの関わりや農作業などの四季の風景を紹介します。



催し物のご案内(12月~3月)

2012 12		2013 1	
1日(土) 13時~14時	松ぼっくりツリーをつくろう	4日(金)~14日(月・祝)	お正月飾り
8日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	4日(金) 13時~	巨大ふくわらい
9日(日) 14時~	白瀬日本南極探検100年 白瀬探検隊とその時代	5日(土) 13時~	カンタンたこをつくって飛ばそう
15日(土) 13時~14時	干支の飾り扇をつくろう	6日(日) 13時~	昔衣装体験
22日(土) 13時~14時	ミニしめ飾りをつくろう	12日(土) 10時~13時	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
		13日(日) 13時~	まゆ玉かざりをつくろう
		19日(土) 13時~14時	抹茶サービス
		25日(金) 13時30分~	古民家でふるさとを歌う会・冬
		26日(土) 13時30分~	古民家でふるさとを歌う会・冬
		26日(土) 13時~14時	タイルのコースターをつくろう
		27日(日) 14時~	明治に輝いた女性たち~新島八重の生きた時代
2013 2		2013 3	
2日(土) 13時~	飛び出すカードでオニをつくろう	2日(土) 13時~	折り紙ひな飾りをつくろう
9日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	3日(日) 14時~	特別展開連講演会
16日(土) 13時~14時	くるくるアニメをつくろう	9日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
17日(日) 14時~	特別展開連講演会	16日(土) 11時~14時	いろいろ端で楽しむかみしばい
中旬~3月3日(日)	ひな人形飾り	17日(日) 14時~	技術から見たアニメーションづくりの歴史
23日(土) 13時~14時	赤青2色アニメをつくろう	23日(土)~31日(日)	開館3周年記念ウィーク 昔衣装体験 古民家でふるさとを歌う会・春 昔あそび など
24日(日) 13時30分~15時	リードオルガンの音色を聞こう		

ふるさと文化講座 歴史・民俗・自然など、様々なテーマの講演です。

ふれあい土曜事業 子供向けの事業ですが大人の方も参加できます。いろいろなものを作ったり、遊んだりします。

季節体験事業 歳時にあわせた年中行事を再現し、季節ごとに飾りつけなどを行います。

お正月事業 お正月にちなんだ様々な催しです。

※各催しの募集時期・申込方法・参加費等については、ねりま区報やホームページ等でお知らせいたします。

展覧会

ギャラリー	ギャラリー企画展「昔写真展―屋敷林と農の四季―」 2月2日(土)~3月3日(日)
企画展示室	特別展「鉄腕アトム放送50周年記念 アトムが飛んだ日」 1月19日(土)~3月24日(日)

※会期・内容等は変更になる場合があります。また、このほか常設展示解説会等も行っていきます。
詳細については、ねりま区報、ホームページ等をご覧ください。

利用のご案内

開館時間 午前9時~午後6時(会議室の利用は、午前9時~午後9時30分)

休館日 月曜日(月曜日が祝休日のときは、その直後の祝休日でない日)
年末年始(12月29日~1月3日)、臨時休館日

入館無料 ※特別展観覧料は有料

交通案内(平成24年11月現在)

- ・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分
- ・西武新宿線「上井草駅」下車徒歩20分
- ・西武バス(荻14)「JA東京あおば」下車徒歩5分
(石神井公園駅南口~上井草駅~荻窪駅)
- ・みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分
(関町ルート 関町福祉園~武蔵関駅南口~上石神井駅~練馬高野台駅~順天堂練馬病院)
- ・西武バス(荻15)「三宝寺池」下車徒歩2分
(長久保~大泉学園駅南口~上井草駅~荻窪駅~阿佐ヶ谷駅)



石神井公園ふるさと文化館ニュース Vol. 8

平成24年12月1日発行

編集・発行 練馬区立石神井公園ふるさと文化館

住所 〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16

TEL 03-3996-4060 FAX 03-3996-4061

ホームページ <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/>